

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
製 図	機械製図（実教出版）	2単位	電子機械科・第2学年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 製図に関する日本産業規格および機械製図に関する知識と 技術を習得する。</p> <p>2 製作図、設計図などを正しく読み、図面を構成し作成する 能力と態度を身に付ける。</p>
---------	---

### 2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	1 製図の基礎	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正投影法による図示法を理解し、3面図が正しく描けるようになる。</li> <li>・図面の様式を知り、いろいろな図形の表し方や寸法記入法などを身に付ける。</li> <li>・各種機械要素の製図を通して、JISとの関連を深める。</li> </ul>	中間
	2 製作図	5		期末
	3 機械要素の製図	6		
		7		
2 学期	4 機械製図検定の演習	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な製図に関する知識や規格の理解度を確認する。また、正しく、明瞭に、迅速に製図をする態度を養う。</li> </ul>	中間
		9		期末
		10		
		11		
		12		
3 学期	4 機械製図検定の演習	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な製図に関する知識や規格の理解度を確認する。また、正しく、明瞭に、迅速に製図をする態度を養う。</li> </ul>	学年末
		2		
		3		

### 3 評価規準及び評価方法

#### (1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。また、安全や環境にも配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。</li> </ul>

#### (2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	授業中に実施する小テストや家庭学習課題等で総合的に評価する。	授業中に実施する小テストや家庭学習等の記述内容、授業中の課題等で総合的に評価する。	振り返りシートの内容や自己評価及び相互評価等で総合的に評価する。

### 4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<p>普段の授業を大切にして、意欲的に授業に取り組み、身の回りにある製品を設計者の目線で見、興味関心を高めておきましょう。また、作図方法などは多くの実技をこなすことによって身に付けることができます。わからないことは、どんどん質問して確実に理解していきましょう。卒業後、技術者として働いていくためには確実に身につけておいてほしい科目です。しっかり学習しましょう。</p>
--